

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2021年 4月23日 氏名小林 秀彰

<b>【JHF 活動履歴】</b>		
教習検定委員	1994年～2000年	2004年～2017年
制度委員	1996年～1998年	制度委員会委員長1998年～2017年
福岡県連盟理事長	1998年～2020年	
JHF 理事	2017年～	

<p><b>【JHF 定款への理解】</b>（どれかひとつを選択してください）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 熟知している <input type="checkbox"/> ある程度理解している <input type="checkbox"/> 一通り目を通した <input type="checkbox"/> これから目を通す</p>
---

<p><b>【立候補意思表明】</b>公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え。</p> <p>その際に下記2点を含めて下さい。</p> <p>(1) 今後の JHF が活動していくべきと考える事</p> <p>(2) ご自分が理事として実践していきたい事</p>
<p>●理事会(経営者)について</p> <p>・JHF の実働部門である委員会の責任者は理事になるべきである。</p> <p>そのためには理事にも専門知識を勉強してもらう必要がある。</p> <p>・長期的将来のために、若い世代の理事を育て上げることは理事会の重要な仕事。</p> <p>・会費値上げに伴い JHF の会員サービスの向上策、支出削減対策が必要。</p>
<p>●会員数の減少対策について</p> <p>・会員数減少(5000名程度)にも耐えうる組織の構築</p> <p>・会員減少を抑え、増加に転ずる長期事業の立案と実施</p> <p>・事故を減らすことが会員獲得につながる。重大事故0を目指す施策</p> <p>・高齢者も楽しめる安全なプログラムの研究</p> <p>・動画サイトを利用した好感度イメージビデオの発信</p>
<p>●JHF 歴史の編纂と各種統計資料の作成について</p> <p>「JHF スポーツ稼働実績」の作成が出来ませんでした。3期目で完成させたいです。</p> <p>JHF の歴史、統計資料は5年ごとに編纂し残さなければなりません。</p>
<p>●3期目立候補の理由</p> <p>67歳になりました。在籍2期で実現できなかった項目を3期目を実現させるためにもう少し頑張ります。</p>

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

時数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。

この用紙をワードファイル (. doc) での提出、または上記項目を漏れなく網羅してテキストファイル(. txt)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の提出について」をお読みください。